

チャットの利用方法について

目次

概要.....	1
教材の基本設定	1
利用方法	2
表示画面	3

概要

チャットとはリアルタイムでコミュニケーションをすることができるツールです。例えば、ある課題（ファイル）を提示し学生にコメントを送信させることで相互間でのやり取りをすることもできます。チャット機能を利用するには、下記の手順で設定を行ってください。

教材の基本設定

1. e-class にログイン後、編集対象科目を選択します。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
1限				» てすと

2. 「教材を作成する」を選択します。

The screenshot shows a navigation menu with options like '教材一覧', '教材', '成績', '出席', 'その他', 'メンバー', '科目管理', and '学生としてログインする'. Below the menu, there is a section titled '共通' with a message: '教材はまだありません。中身が空のラベルは学生画面には表示されません。'. A blue button labeled '教材を作成する' is highlighted with a red box. Below the button, there are links for '教材並び替え/ラベル設定'.

3. 「チャット」を選択します。

The screenshot shows the '教材を作成する' page with a list of options. The 'チャット' option is highlighted with a red box. The options are: '資料' (資料を作成します。SCORM 教材もこちらから取り込みます。), 'レポート' (レポート提出課題を作成します。), 'テスト' (テストを作成します。Hotpotatoes 教材もこちらから取り込みます。), 'アンケート' (アンケートを作成します。), '掲示板' (掲示板を作成します。テーマに沿って意見や質問などを投稿し、議論する場として適しています。), 'Wiki' (Wikiを作成します。複数人共同でページを作成/編集可能です。), 'チャット' (チャットを作成します。リアルタイムにコミュニケーションすることが可能です。), '授業ユニット' (複数教材の実施順序の指定や、テストで合格点以上を取らないと次の教材を受講できないような設定が可能です。), '学習カルテ' (学生の情報を記録/管理し、先生と学生の間で共有します。), 'LTIツール' (登録されたLTIツールから教材を作成します。 [LTI設定画面を開く](#))

4. 必須項目がある「基本設定」と任意で「教材実行時の制限」と「チャット設定」を設定します。入力ができたら「コミュニケーションツール作成」をクリックします。

5. 教材一覧画面に戻るので教材が作成されているか確認してください。

利用方法

1. 教材一覧から「チャット」教材を選択します。

2. 「テキスト/URL」と記載の枠内にコメントを入力し、「送信」をクリックします。

※左側にある「+（プラスマーク）」をクリックすると以下の画面が表示されます。
「ファイル/画像」の「参照」からファイルや画像を送信することができます。
容量は 300MB まで可能です。



表示画面

右側：自分が送信したコメントで吹き出しの色は緑色。
左側：自分以外の相手のコメントで吹き出しの色は水色。



以上

- 本書に掲載した会社名、システム名、プログラム名、商品名などは各開発メーカーの商標または登録商標です。
- 本文中では、©マーク、®マーク、TMマークを省略しています。